

担当企業名：白馬三洋加工紙

京都美術工芸大学工芸学部 3年

氏名 T・H

# 企業インターンツアー参加レポート

## 白馬三洋加工紙の事業説明

業界 : 加工紙業

資本金 : 5,000万円

主な事業 : ポリエチレンラミネート加工

取扱商品 : 薬包紙・食品業界向け商品・断熱材の製造  
など



## 白馬三洋加工紙のインターンシップ内容

- 14 : 00～14 : 30 企業説明
- 14 : 30～15 : 00 工場見学製造ライン  
製品の製造工程を見学
- 15 : 00～16 : 00 社員さんとの座談会  
技術開発 武田様、経理部 宮沢様  
総務部 宮田様



## 白馬三洋加工紙の特徴・強み

- ・ 業界について  
加工紙業界で主に食・住に関わっており、様々な加工を得意としている。昭和48年創業で、今年で45周年！
- ・ 品質について  
厳密な品質基準を満たしており、それが認められ、日本の主要企業と取引がある。(大手食品会社、大手コンビニなど)
- ・ ラミネート加工について  
長い歴史があり、高い技術を誇っている。一番薄いものは0.8μ

※μ(ミクロン)・・・1000分の1ミリ

## 印象に残ったこと

- ・ 厳格な品質管理  
機械には認識できない微妙な変化も、人間の目や手で触れることでしっかり検査し、問題の出ないように品質を保っていたこと。
- ・ ラミネート加工について  
紙部分とポリエチレン部分を圧着して熱を加えて接着させる工程。  
ポリエチレンの熱は300度にもなっている！
- ・ 技術向上の意識について  
身近な生活で使用されている製品が多いので、手に取る機会が多くより良い製品を作ることが常に考えられていること

## 今後の就職活動や企業選択に活かしていきたいこと

- 社員さんに貪欲に質問すること  
会社でどのような仕事をしているのか分からないので、具体的な質問をすることで働くイメージが作れる。
- 志望する業界について  
就活時期に業界をイメージできることは大きい視点なので、具体的に知ることで、入社後のギャップが小さくなる。
- 職場の雰囲気について  
大きい機械が多い職場であった。社員同士も親しく、アットホームであった。

